

Score Book Editor for Football

Footcel の使い方

Ver 1.25



Footcel について

Footcel とは?

「Footcel」は、サッカーの試合の結果を記録するためのアプリケーションの名前、もしくは、そのアプリケーションが有する機能及び、システム全体の総称のことである。ネーミングの由来は、サッカーを意味する「Football」とWindowsアプリケーションの「Excel」の一部の文字を組み合わせた造語であり、「Footcel」というスペルになっている。エクセルのセルの様相が、サッカーのゴールネットの網の目を、思わせるところも、名前の由来の一つである。



※本アプリに使用しているサンプルデータの名前は、実在する人物とは、まったく関係がありません。

サンプルデータ作成システムを利用して作成した名前データである。

本書の目指すところ

本書は、サッカーの試合結果であるスコアブックを編集・保存するために開発された、アプリケーション「Footcel」の使い方について、記載するものである。ユーザの、不明点の解消や、問題解決の向上につながる資料となるべく、書かれており、効率的な、編集や入力も可能となるような、補足的な情報も掲載できることを目指して、書かれている。

※“アプリケーション”という用語は、以降、“アプリ”と省略して記述する

システム概要

本アプリのシステム概要を以下の図に示してある。本アプリは Microsoft 社の Office 製品のひとつ「Excel」を利用した、VBA¹プログラムにより開発されている。エクセルブックの表計算機能と、VBA プログラムにより、サッカーの試合の記録を XML²データとして、容易に編集・保存し、効率的に管理出来るよう設計されている。このサッカーの試合結果の XML データを、本書では、以降**スコアブック・データ**と呼ぶこととする。

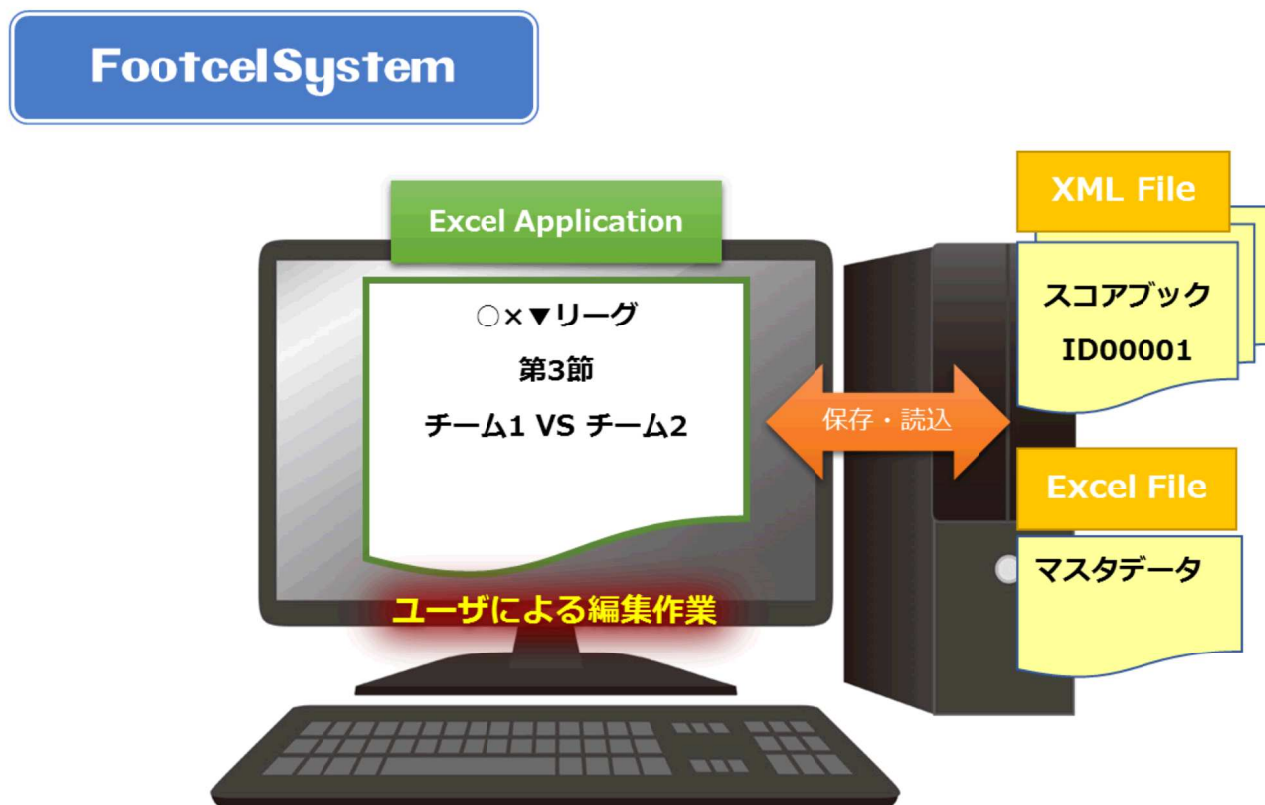


Fig. システム概要

本アプリをひと言で説明すると、

Footcel は、エクセルの【記録表】シートにサッカーの試合結果を入力することで、スコアブック・データを編集・保存することが可能で、必要に応じてプリンタなどにより印刷処理する機能を提供する。

また、エクセルを利用したアプリなので、ユーザは基本的なエクセル操作の知識のみで、簡単にスコアブック・データを編集することが出来る。

1 VBA とは、Visual Basic for Applications の略で、Microsoft 社の Office 製品に含まれる拡張機能で、プログラミング言語のことである。製品の基本機能と連動して、処理の自動化や効率化を図れるものである。

2 XML とは、SGML に準拠したマークアップ言語である。タグと呼ばれる構文により、データの論理構造を記述するために利用される。SGML に準拠した言語で、HTML が有名であるが、それに比べて XML は、自由にタグを定義できる点や、拡張性が高い点が、特徴である。

次に、モジュール³構成について、説明する。主となるのは、Footcel ファイルで、このファイルが、本アプリのメイン・モジュールとなっている。またデータ・ファイルとして、FootcelMst、FootcelXml、XML ファイル群が存在するが、これらは、以下の通りである。

- FootcelMst … スコアブック・データの編集に必要と思われる、一度、登録すると変わることの少ない、普遍的なデータの集まりである。チーム情報や、それに属する選手の情報などが例として挙げられる。
- FootcelXml … 後述する、XML ファイル群の管理用データである。ユーザが操作・編集することは、基本的には、ないと考えられる。
- XML ファイル群 … スコアブック・データのことで、試合毎に、1 ファイルとして、XML 形式で保存される。
- Config … 設定値を保存した、Footcel.cfg テキスト・ファイルのことである。

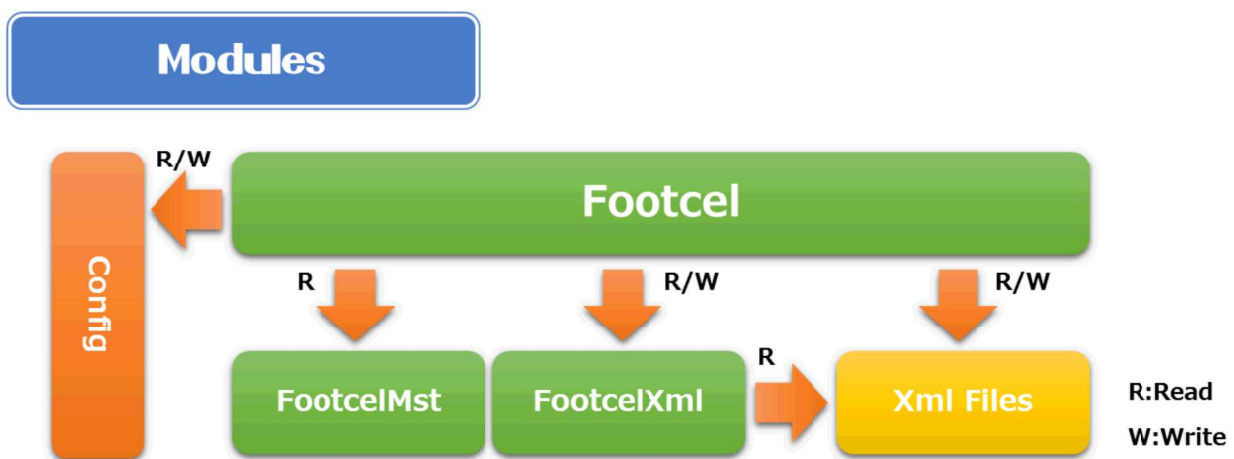


Fig. モジュール構成

3 システムにおける、モジュールとは、システムやアプリケーションを構成するファイルや部品の基本単位のことである。しかし、本書では、どちらかというと、実行可能なプログラムを含むエクセルファイルやデータファイルを、一般的にファイルと呼ばれる名詞と区別するために、モジュールという名詞を採用している。